

2022年 JPBA 東日本ブロック総会 WEB 決議投票 議事録

JPBA 東日本ブロック

1. 開催日時及び場所

- (1) 開催日時 2022年2月5日(土) から 2022年2月28日(月)
- (2) 開催方法 WEB 総会決議投票

2. 理事数及び投票理事

- (1) 理事数 5名(岡田・西尾・福井・渡辺・白岩)
- (2) 投票理事数 5名(岡田・西尾・福井・渡辺・白岩)

3. 会員数及び投票会員数

- (1) 東日本会員数 103名(男子:理事含む) ※2022年1月末時点
- (2) 投票会員数 103名中(投票89名、無投票14名)

4. 議事録作成氏名

東日本ブロック長: 岡田将輝

5. 報告報告と議案の結果

【報告事項】

「各支部(関東・東北・北海道)/活動報告」「各支部(東北・北海道)/収支報告書」
「GP-E・関東 Op/予実収支報告書」「TOMA 税理士法人: 監査確認書」を WEB 上に
て各自で資料をご確認頂きました。

【議案】《承認事項》

第1号議案 2021年度 関東支部予実差異収支表:(賛成79名、反対0名)

第1号議案は賛成多数で承認可決されました。

第2号議案 2022年度 東日本ブロック事業案:(賛成79名、反対0名)

第2号議案は賛成多数で承認可決されました。

第3号議案 2022年度 関東支部 予算案:(賛成79名、反対0名)

第3号議案は賛成多数で承認可決されました。

第4号議案 2022年度 GP-E 予算案:(賛成79名、反対0名)

第4号議案は賛成多数で承認可決されました。

第5号議案 理事重任決議案(西尾・岡田)2名の重任決議案(賛成79名、反対0名)

第5号議案は賛成多数で承認可決されました。

○皆様には WEB 決議投票という形で議案の審議を頂き誠にありがとうございました。

【ご意見ご質問ご要望】

▲ご質問

ここで質問などをして良いかは不明ですが、GP エントリーについてです。
エントリー優先順位について、①男子プロ②男子アマ③女子プロこの様に認識して
ますが、②と③を同じ扱いにして、エントリーを先着順にしては如何でしょうか？
向上心を持った「女子プロ」に、活躍や勉強する機会を平等に与えてあげて欲しいと
思います。※参加費も同じの場合検討よろしくをお願いします。

A: 以前から何度も理事会にて議論しておりますが、現時点ではこの優先順位となっ
ております。理由としては、そもそもの話で申し訳ありませんが、JPBA は東日本ブロ
ックと西日本ブロックと女子支部ブロックに大きく 3 つに分かれております。女子
ブロックで試合を開催することが出来れば、解決する問題かと思えます。という大前
提があり、GP-E は男子プロの試合として開始しております。
そこに、男子アマチュアの参加が認められ、女子の試合がない場合に限り、女子プロ
の出場を認めた経緯があります。現在アマチュア男子を優先しているのには、年間ラ
ンキングで全日本選手権への出場枠を設けているからです。
上記の事などから、優先順位は男子プロ、男子アマ、女子プロ、女子アマの順となっ
ておりますが、2022 年は出場枠を 168 名に拡大していることで、女子プロもほぼ全
員参加が可能かと思えます。2021 年はコロナ過で出場枠 (128 名) を設けたことで、
出場不可の女子プロが出たかと思えますが、今年は解消されると思えます。
賛否両論、いろいろなご意見があるとは思いますが、2022 年は 168 名に拡大したこ
とで、この優先順位でも問題は解決するとご理解をお願いします。来年以降は②と③
を同じ扱いにするのもありかもしれませんね。宜しくお願い致します。

▲ご意見

以前にあった議題での SNS に関する規制の緩和はできないでしょうか。
正直、自分は店舗を営んでますので以前から当たり障りない内容以外はほとんど
発信しないようにしてますし、今後も同様ですが、他業界や世間一般と比べるとイン
パクトのある発信力がかなり落ちているように思えます。最近はアマチュアの方の
発信の方が影響力が出ているようにすら思えます。マイナスもあるとは思いますが
自由な発言がこのコロナ禍の中で試合もなくプロがアピールすることが困難な状況
の中、プラスに働く部分も多くあるのではと思いますので一度検討していただけた
らと思います。

A: 今の規約でも十分な発信が可能かと思いますが……。人権侵害、誹謗中傷、炎上発言や公序良俗に反する事などを行わず、コンプライアンスを遵守して、それ以外は自由にプロとして記名し発信して頂いて構いません。

規約内容の変更を希望であれば、具体的に文章変更の要望をお願い致します。

[SNS ガイドライン策定- 20200715.pdf \(jpba.ne.jp\)](#)

※上記は現規約内容です。プライベート個人編 (NO,4~NO,7) 文章、どこか引っ掛かりますか？宜しくお願い致します。

▲ご要望

希望者に新しい球を買う補助金をいただきたいです。1人1万円までとか。

そして情勢の問題とは言え、現在時点で新しい球が買えない状況というのも変だとは感じています。契約の時点で希望者には買えるようにして欲しかったなとは感じました。

A: 気持ちは解りますが、現時点では非常に難しい対応かと考えます。

S: ▼契約の時点で希望者には買えるようにして欲しかったなとは感じました。

A: そうですね、私も同意見ですが、英語版の契約締結に時間が掛かり1月の締結になってしまいました。必然的にHpへの告知も遅れる状況となりました。メーカー様の生産ラインの内情までは解りませんが、2月からの公式戦に間に合うように、新ボールを提供して頂く事のお約束と、同時に販売数のある程度の確保に関して、販売店様へは要望を出しておりました。しかし、コロナ禍と世界的な異常気象の影響もあり、物流インフラが正常に機能していないとの事で入荷がままならないとの事でした。これは我々JPBAプロよりもメーカー様と販売代理店様の方が苦しい状況なのではないでしょうか？商品の品薄に関しては、ご協賛企業様であるメーカー様と販売代理店様には、正直、『早い改善を宜しくお願い致します』これ以上我々から何も言えない状況です。昨日のメールでもお伝えしたように、今回、販売するボールを8セット確保することで精いっぱいでした。ご理解をお願い致します。

▲ご質問

jpbaのランキングを見ますと、コロナ禍で試合ができてないせいで、2019年の試合がそのまま継続して、年間ランキングのポイントととなり年間の総合ランキングとして発表されています。実質、2020年に一試合されただけでツアーリングが行われてないのにランキングが発表されていておかしいなと違和感を感じています。もしまた今年もコロナ禍で年間にツアーリングが滞り、何試合かしかできなかった場合も引き続きこの形でランキングが出されるのでしょうか？

2019 や 2020 のポイントは消して、新たに刷新すべきではないでしょうか

A:現在のポイントランキング集計は、トーナメント規約通りの集計となります。

[トーナメント規定 \(jpba.ne.jp\)](http://jpba.ne.jp)ご確認をお願い致します。

2019 や 2020 のポイントは消して、新たに刷新すべきではないでしょうか
とのご意見は、競技委員会を通じて、本部理事会にて議論勘案させていただきます。
ポイントランキングについては、年間の試合数が半数以下の場合、年間表彰は
ありませんが、海外戦への選手派遣については、ポイントランキングが必要とな
る為、公平な現在の集計方法を取っております。ご理解をお願い致します。

以上

2022 年 3 月 3 日

ブロック長 岡田 将輝
副支部長 西尾 祐
理事 福井 優介
理事 渡辺 剛史
理事 白岩 篤

.....

以上